

第96回横須賀市民体育大会（ヨット競技）
横須賀ヨット協会セーリング競技会
帆走指示書（Sailing Instructions）



**YOKOSUKA YACHT
ASSOCIATION**

2023. 11. 5

第96回横須賀市民体育大会（ヨット競技）

横須賀ヨット協会セーリング競技会

帆走指示書（Sailing Instructions）

1 適用規則

- 1.1 本競技会は、2021－2024年国際セーリング競技規則（以下、競技規則という。）日本セーリング連盟規程、当該クラス規則、但しいずれの規則も帆走指示書によって変更されたものを除く。
- 1.2 OP-Bクラスは、スキッパーズ・ミーティングで説明される指示を優先とする。

2 選手への通告

- 2.1 選手への通告は、競技会本部前に設置された公式掲示板に掲示される。

3 帆走指示書の変更

- 3.1 帆走指示書の変更は、それが発効する当日の各クラスレースのスタート予告信号の60分前までに公式掲示板に掲示される。

4 陸上で発する信号

- 4.1 陸上で発する信号は、競技会本部前に設置されたフラッグ・ポールに掲揚される。
- 4.2 すべての艇の出艇は、長浜海岸の競技会委員の指示による。
- 4.3 「AP(回答)」旗が競技会本部に掲揚された場合「予告信号は20分以降に発する。」ことを意味する。また、「AP(回答)」旗が海上本部艇に掲揚された場合は、そのレースのスタートが、予定外に延期されていることを意味する。

5 レース等の日程

- 5.1 登録受付は、11月5日(日)08:00～09:00競技会本部受付にて行う。
- 5.2 レース予定

レース	順番	予告信号予定時刻	グループ
第1 レース	1	10:25	第1グループ(シングルハンド及びダブルハンド)
	2	10:30	第2グループ(OP-A(中、上級))
	3	10:35	第2グループ(OP-B(初級))
第2 レース	1	11:55	第1グループ(シングルハンド及びダブルハンド)
	2	12:00	第2グループ(OP-A(中、上級))
	3	12:05	第2グループ(OP-B(初級))

第2グループのOP-Aクラスの参加艇が1艇のみの場合は、第1グループと同じスタートとする。ただし、周回数は変わらず1周とする。

海上気象の状況によっては、第2グループのOP-AとOP-Bを別に区分して競技を行う。

- 5.3 「AP(回答)」旗が海上本部艇に掲揚された場合は、そのレースのスタートが、予定外に延期されていることを意味する。
- 5.4 レース数
各グループ、合計2レースを予定する。
- 5.5 その他の日程
・開会式及びスキッパーズ・ミーティング(競技会本部前)09:00～
・昼食 14:00～15:00
・表彰式及び閉会式(競技会本部前)15:30～
- 5.6 「引き続き次のレースが実施される。」ことを喚起するために、予告信号を掲揚する最低5分前までに、音響信号1声とともに、海上本部艇に「G」旗を掲揚する。
- 5.7 12:45以降のスタートは実施しない。

5.8 OP-B クラスに関しては、支援艇によるサポートを認める。ただし、乗員の変更は認めない。
また、支援艇に関しては、レース中の艇の支障の無いように行う。

6 グループ旗

グループ旗は、以下を用いる。

グループ	グループ旗	クラス
第1グループ	グリーン旗	シングルハンド及びダブルハンドクラス
第2グループ	ピンク旗	OP-A、
第2グループ	白旗(OP ロゴ)	OP-B

7 レースエリア

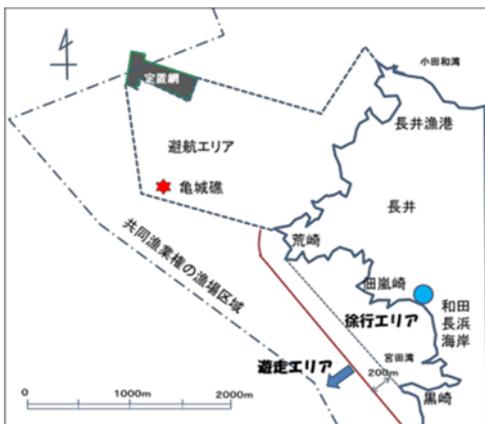
- 7.1 レースは、宮田湾、横須賀市長浜海岸沖の図—1に示す競技海面で実施する。
- 7.2 天候その他の状況及び安全上の理由により、レース・エリアを変更する場合がある。
- 7.3 横須賀「長井」連絡会から示された、長浜海岸における「海・浜のルール」を遵守することを原則とする。

図—1

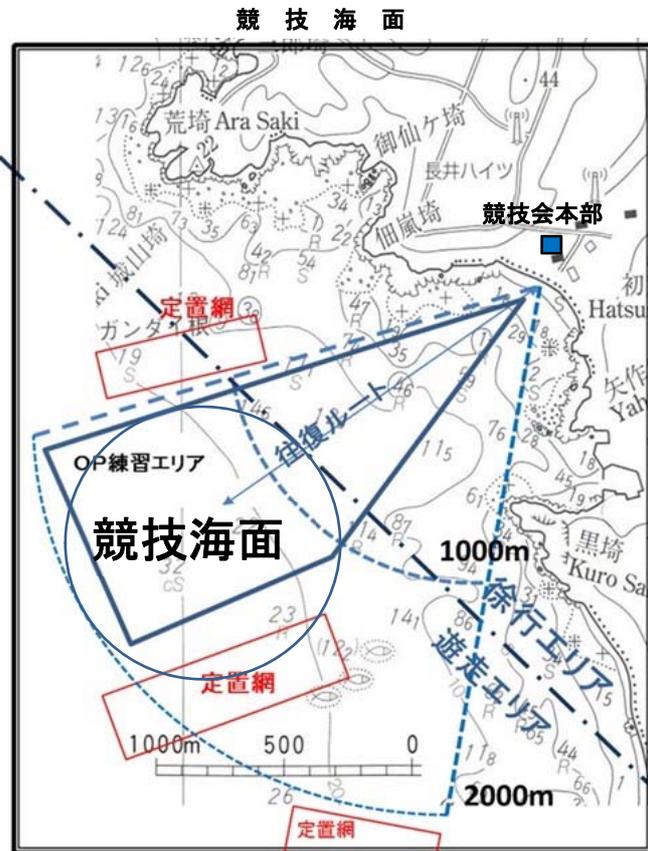
「海・浜のルールブックから」



○競技海面～海岸への往復は往復ルートを使用

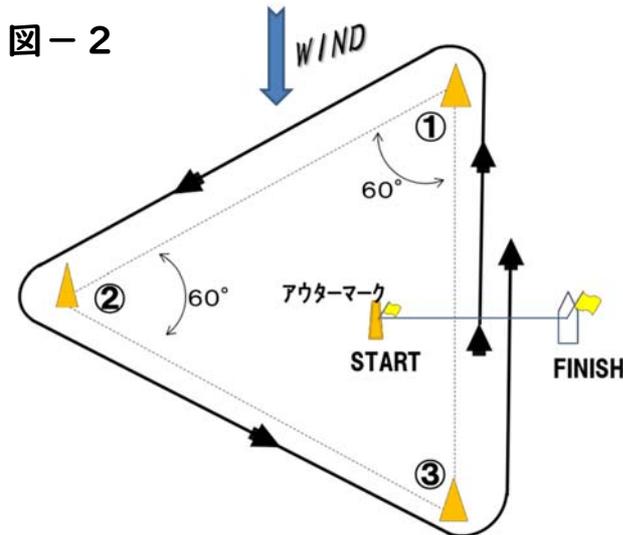


○避航エリアに進入しない



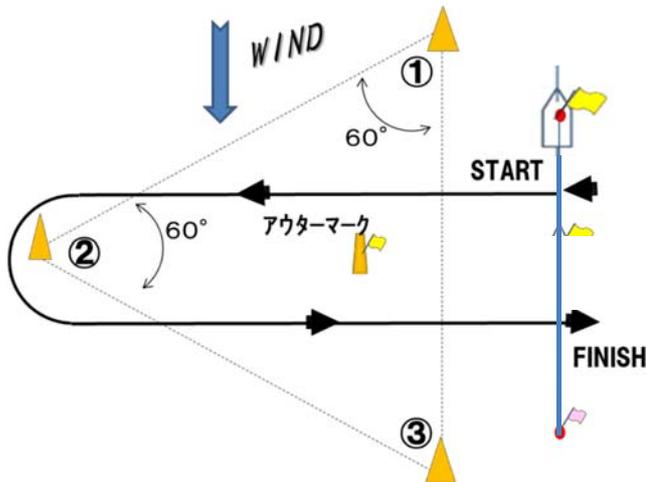
8 コース

- 8.1 各レグ間のおおよその角度、各マークの定められた側を含むコースを図—2に示す通りとする。
- 8.2 海上気象の状況によっては、第2グループのOP-AとOP-Bを別に区分し、OP-Bは、図—3に示すコースとすることができる。この場合、スキッパーズ・ミーティングにおいて指示するとともに公式掲示板に掲示される。
- 8.3 スタート・ラインからマーク1 (①) へのおおよそのコンパス方位は、海上本部艇からアナウンス又は掲示される



- 図—2
- ・ 第1グループ
(シングルハンド及びダブルハンド)
START→①→②→③→①→②→③→FINISH
 - ・ 第2グループ
(OP-A、OP-B)
START→①→②→③→FINISH

図—3



- 図—3
- ・ 第2グループ (OP-B)
START→②→FINISH

9 マーク

- 9.1 マーク1, 2, 3は、オレンジ色の三角錐型ブイを使用する。
- 9.2 スタート・マーク及びフィニッシュ・マークは、黄色のブイ (丸) とする。
- 9.3 帆走指示書 8.2におけるスタート・マーク及びフィニッシュ・マークは、他のマークと錯誤を生じないブイを使用し、形状等を公式掲示板に示す。

10 スタート

10.1 レースは、規則26を用いてスタートさせる。

信号種類	視覚信号	音響信号	スタートまでの時間
予告信号	グループ旗（掲揚）	1声	5分前
準備信号	P旗又はI旗又は黒旗（掲揚）	1声	4分前
（1分前）	P旗又はI旗又は黒旗（降下）	1声	1分前
スタート信号	グループ旗（降下）	1声	0

- 10.2 スタート・ラインは、スターボードの端となる海上本部艇のオレンジ旗を掲揚しているポール又はマストと、ポートの端となるスタート・マークの間とする。
- 10.3 準備信号がまだ発せられない艇は、スタート・エリアから離れ、準備信号が発せられた全ての艇を避けなければならない。
- 10.4 個別のリコールがあった場合、規則29.1に従い信号を発する。ゼネラル・リコールがあった場合、規則29.2に従い信号を発する。
- 10.5 スタート信号後5分以降にスタートする艇は審問無しDNSとして記録される。これは競技規則A4及びA5を変更している。

10.6 黒色旗規則

黒色旗が掲揚された場合、規則30.3「黒色旗規則」が適用されたレースとなる。スタート4分前に掲揚。スタート1分前に降下。（※スタート信号の1分前に艇体、乗員艀装品の一部がスタート・ラインの両端と1マークの三角形の内側にいたヨットは失格となる。）

同規則に違反した艇のセール番号は、本部艇もしくは運営艇から通告又は掲示される。該当艇は失格とし、速やかにレース海面より離れなければならない。

11 コース及びレグの変更

11.1 コースの次のレグを変更するために、競技委員会は、元のマーク又はフィニッシュ・ラインを新しい位置に移動する。

12 フィニッシュ

- 12.1 フィニッシュ・ラインは、青色旗を掲揚した海上本部艇のオレンジ旗を揚げたポールと黄色い円筒形のブイ（アウターマーク）間とする。
- 12.2 コース短縮のため、フィニッシュ・ラインを新たに設定する場合は、競技委員の乗艇する審判艇の掲揚するS旗を掲げたポールと黄色い円筒形のブイとの間とする。

13 タイムリミット

- 13.1 タイムリミットは、各艇種別先頭艇フィニッシュ後15分とする。なお、当該タイムリミットまでにフィニッシュしなかった艇は、DNFとして記録される。この項は、規則35とA4、A5を変更している。
- 13.2 スタート後、各グループの先頭艇が30分以内に最初のマーク（NO①）に到達しない場合、そのレースは中止し再度レースをスタートから実施する。

14 抗議

- 14.1 抗議は、陸上本部に用意された所定の用紙に記入の上、その日そのグループの最終レース終了後、60分以内に陸上本部に提出しなければならない。各グループの抗議締め切り時刻は、公式掲示板に掲示される。
- 14.2 抗議は、できるだけ早く、受付順に審問される。
- 14.3 抗議の通告は、審問の場所及び時刻、抗議の当事者、又は証人として指名された者を競技者に知らせるため、抗議締め切り時刻後、15分以内に公式掲示板に掲示されるものとする。
- 14.4 OP-Bクラスに対する抗議を受け付けない。ルールに違反した艇、まわりからルール違反を教えられた艇はペナルティ（マーク・タッチは1回転、それ以外は2回転を行う。）

15 失格に代わる罰則

- 15.1 競技規則44.2により720度回転（2回転）。マーク・タッチの場合は、競技規則31.2により360度回転（1回転）

16 ヤードスティックナンバーと順位

- 16.1 JSAFヤードスティックナンバー2023を採用する。（別紙参照）
（所要時間に100/YNを乗じたものを修正時間とし、修正順位を決定する。）

17 得点

- 17.1 各クラスとも競技規則A4.1の「低得点方法」を採用する。
- 17.2 各クラスは、2レースが予定され、本競技会が成立するには、各グループともに1レースを完了しなければならない。
- 17.3 各クラスは、全レースの得点合計をその艇の得点とする。

18 規則42（推進方法）の違反に対するペナルティ

- 18.1 付則Pを適用する。

19 安全(出艇・帰着申告)

- 19.1 艇長は、所定の用紙に自艇のセール番号を記入し署名してから出艇し、帰着した後は、速やかに同用紙に署名しなければならない。
帰着先が和田長浜海岸でない艇は、メールにて出艇・帰着をすることが出来る。

大会公式メールアドレス yokosuka.jyc@gmail.com

- 19.2 各艇の乗員は、離岸から着岸まで、適切な個人用浮力体（ライフジャケット）を着用しなければならない。
- 19.3 帆走指示書19.2に違反した者は、自動的に失格とする。
- 19.4 レースからリタイヤする艇は、可能な場合は、レース・エリアを離れるまえに、警戒艇（運営艇：競技委員乗艇）にその旨通告しなければならない。

20 支援艇

レース運営に従事する艇以外の全ての支援艇、観覧艇等は、最初にスタートするクラスの準備信号から、全艇がフィニッシュするか、レース委員会が延期、ゼネラル・リコール又は中止の信号を発するまで、レース・エリアに入る等、レースの妨げとなる行為をしてはならない。参加艇の支援を目的とする艇がこれらに従わなかった場合、その支援要員に関連する全ての艇にたいして、プロテスト委員会の裁量によるペナルティが課せられることがある。ただし競技委員会より救助その他の要請を受けた場合はこの限りではない。また、OP-Bへの支援艇に関してもその限りではない。

2.1 津波規定

気象庁が津波警報（大津波・津波）または津波注意報を発表した場合、海上本部艇に反復音響信号と共に下に示す旗を掲揚する。これらの信号旗を揚げた時、レースは中止され、全ての艇は速やかに帰航する。

津波警報に関する旗・信号

	U 旗	津波警報	これらの信号旗を揚げた時、レースは中止され、全ての艇は速やかに帰航する（反復音響信号）。
---	-----	------	--

2.2 責任の範囲

レースに参加する否かの判断は、参加者各自の責任とする。本競技期間中の人身事故、負傷、艇及び物品の損失、その他の事故に関して主催者、運営者は一切責任を負わない。

2.3 その他

本競技会は、親睦のためのものであり、著しく運営及び参加者に迷惑を掛けた者は失格となる。

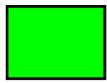
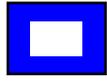
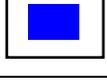
2.4 横須賀市民体育大会・横須賀ヨット協会セーリング競技会における新型コロナウイルス感染リスク対応方法

- ① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（大会当日に書面で確認を行う）
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- ④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ 2 m 以上／障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ⑤ 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと
- ⑥ 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと
- ⑦ 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

2023年度神奈川県セーリング連盟ヤードスティックナンバー

艇種	YN	艇種	YN	艇種	YN
モス(水中翼)	47	バレオ	92	フィーバXS	109
ナクラ17(水中翼)	54	B14スモールリグ	92	OKI	109
ナクラ17	56	RSVareo	92	LT17	110
49er	60	RSAero7	92	P-15	110
トーネード	62	420	93	R17	110
国際14	64	FJ	94	アクタスR17	110
RS800	67	カシオペア	94	ミラー14	110
ナクラ5.2	67	シーホッパー	94	A級ディングー	110
ホビー16	70	シカーラ	94	シーマーチン(1枚帆)	112
RS700	72	RSQuest	94	Hayama12	112
FD	75	レーザー	95	ミニホッパー	113
505	77	ミニキャット460	95	デイセーラ	115
B14	77	ウィンドコール	95	アクタス	115
WETA	78	RSVision	95	K16C	120
29er	78	RSAero5	95	シースパロー	120
ホビー14	78	ヤマハ15	95	トッパー	120
470	80	Hayama14	96	ティワル3.2	120
RS500	80	ビジョン	97	ミラー	124
セーリング・スピリッツ	80	Y15	98	CJ	129
ファイアボール	80	シーラス	98	アクアミューズ	130
シードスポーツ	80	シカーラ(スピンなし)	98	オープンビック	130
シーラク	80	シーホッパーSR	98	ファイアバグ	135
K16	82	レーザーラジアル	98	ハンザ303(二人乗り)	140
レーザーVORTEX	82	ウィンドジョイ	99	ダックリング	140
SKUD18	82	K420	100	OP	144
テザー	83	シーマーチン(2枚帆)	107	ハンザ2.3(一人乗り)	148
RS100	85	B14斉藤スペシャルリグ	100		
シーホース	87	ヨーロッパ	100		
Melges14	88	OKディングー	101		
モス	89	シカーラ	102		
RSAero9	89	シースパイダー	102		
スナイプ	90	レーザー4.7	103		
フィン	90	RSフィーバXL	103		
RS200	91	フィーバXL	103		
ホビーブラボー	91	RSフィーバXM	106		
B14スモールリグ	92	フィーバXM	106		
		RSフィーバXS	109		

旗・信号一覧

	AP 旗 (回答旗)	アンサー ペナント	スタートしてないレースを延期する。(掲揚時音響2声)。降下(音響1声)の1分後に予告信号を発する。
	グリーン旗	YVA 横須賀 ジュニアヨット シンボル旗	第1グループクラス旗 予告信号、5分前掲揚(音響1声) スタート時降下(音響1声)
	ピンク旗		第2グループクラス旗 予告信号、5分前掲揚(音響1声) スタート時降下(音響1声)
	P 旗	パパ	準備信号、4分前掲揚(音響1声) スタート1分前降下(音響1声)
	I 旗	インディア	準備信号(1分間ルール適用)、4分前掲揚(音響1声) スタート1分前降下(音響1声)
	黒色旗		準備信号(黒色旗ルール適用)、4分前掲揚(音響1声) スタート1分前降下(音響1声)
	オレンジ		スターティング・ライン
	G 旗	ゴルフ	引き続き次のレースを実施する。
	第1 代表旗	ゼネラル リコール	ゼネラル・リコール信号(音響2声) そのクラスのスタートはリコールされ新しいスタートが行われる。 予告信号は、クラス旗と共に降下1分後に発する。 (第一代表旗の降下時に音響1声を発しなければならない)
	X 旗	エクスレイ	個別リコール信号 スタート信号が発せられた直後に、音響信号1声と共にこの信号旗を揚げた時「1艇又は2艇以上のヨットが個別リコールされた」時。自己申告で再スタート
	L 旗	リマ	通告信号(音響2声) この信号が陸上で揚がった時は「競技者に対する通告が公式掲示板に掲示されている」海上で揚がったときは「声の届く範囲に集合」あるいは「ついて来い」。音響2声
	S 旗	シアラ	コース短縮信号(音響2声) スタートラインで揚がったときは、「帆走指示書に指示された短縮コースを帆走せよ」。回航マークで揚がったときは、「この船とマークとの間でフィニッシュ」
	青色旗		このレース・コミッティー・ポート(運営艇)はフィニッシュ・ラインに位置している。
	N 旗	ノーベンパー	スタートした全てのレースを中止する(音響3声)。
	U 旗	ユニホーム 津波警報	これらの信号旗を揚げた時、レースは中止され、全ての艇は速やかに帰航する(反復音響信号)。
	Y 旗	ヤンキー	個人用浮力体(ライフジャケット)を着用せよ。